

事業番号	07 04 03	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	中小企業技術開発促進事業費			担当課	部局	産業労働部	
総合5か年計画	プロジェクト	1-1-1 次世代産業創出			課・室	ものづくり振興課	
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興 1 成長産業の創出			E-mail	mono@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H22 ~		

1 事業の概要

目指す姿	「健康・医療」「環境・エネルギー」「次世代交通」など成長産業分野の新技术・新製品開発や早期事業化を支援し、成長産業への展開、創出を促進する。				
現状 (予算編成時)	県内中小企業には、次世代を担う成長産業分野への展開等が求められているが、人材、技術、資金等の経営資源が乏しく、支援が必要な状況にある。 また、県内中小企業にとって医療・福祉現場の若手医師等がもつニーズや課題を把握することが難しいため、新たに「健康・医療」分野へ事業展開し、ニーズに基づく製品・技術開発を行うことが困難である。				
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 成長産業分野の情報や技術シーズ、産学官コーディネート機能、試験研究設備、研究人材等の機能が、県内企業に対し平等に支援できるのは県だけであるため。			
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)				
	技術課題の解決・改善件数5件				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)
1. 新技术・新製品の研究開発	補助	医療機関、福祉・介護施設等と連携して取り組む県内中小企業者が行う試作開発事業7件に対し補助を行った。	0	9,895	10,000
2. 県立病院等の若手医師等と県内ものづくり企業との交流事業	直接	県立病院等の若手医師等と県内ものづくり企業との「つながり」をつくるため、病院展示体験会を開催し(県内2ヶ所)、県内ものづくり企業の新製品開発や、「健康・医療分野」への新規参入へつなげた。	-	-	-
3. 事業化、発展段階にある新技术・新製品開発の支援	直接	国や支援機関等の補助制度等を紹介する「技術開発支援制度のしおり」(5,000部)等を作成し、配布・PRすることで新製品開発や事業化、成果の周知・普及に努めた。	1,360	1,285	1,445
合計			1,360	11,180	11,445

事業	区分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越				10,000
当初予算		4,866	11,360	1,360	11,445	
補正予算			10,000			
合計(A)		4,866	21,360	11,360	11,445	
コスト	一般財源		4,866	11,360	1,360	11,445
	県債					
	国庫支出金			10,000	10,000	
	その他		0	0	0	0
決算額(B)			4,693	10,582	11,180	
概算人件費	職員数(人)		2.00	2.00	2.00	2.00
	概算人件費(C)		16,516	16,516	16,552	16,552
概算事業費(B(A)+C)			21,209	37,876	27,912	27,997

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
試作開発件数(件)	6	5	7	達成	5

目標に対する成果の状況	メディカル産業支援コーディネータによる積極的な事業周知や、工業技術総合センターによる個別案件への技術的支援を行った結果、試作開発件数が目標の5件に対して7件と上回った。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 県内中小企業の成長産業分野に係る新技术・新製品開発力向上を促進するため、引き続き当事業を推進する。
--------------------	--